



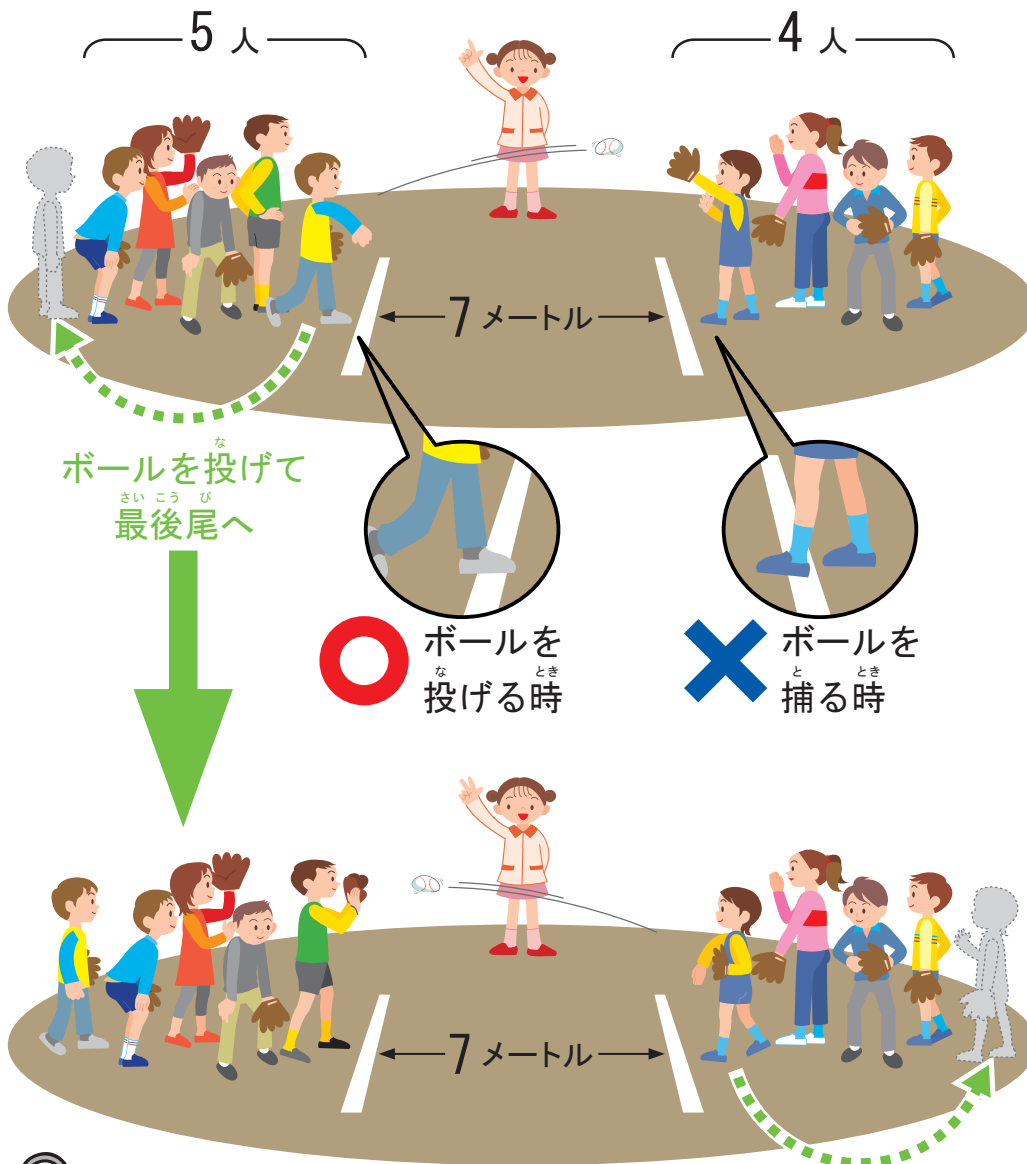
# 新ゲーム!! キャッチボールクラシック

仲間が取りやすいところに…思いやりの心で投げよう

日本プロ野球選手会が、キャッチボールの正確さとスピードを競う「キャッチボールクラシック」というゲームを誕生させました。9人1チームが、2分の間にキャッチボールが何回できたかで勝ち負けが決まります。ルールは非常に簡単で、手軽に楽しめるゲームに皆さんもチャレンジしましょう。

## ルールを覚えよう

1チーム  
9人だよ



1 9人1チームが、5人と4人とに分かれ、7メートル離れて向き合います。

2 5人の側の先頭の選手がボールを持ち、スタートの合図とともに、向き合った相手にボールを投げます。

3 投げ終わった選手は自分の列の最後尾につきます。ボールを捕った選手も、次に向かい合った相手にボールを投げたら、自分の列の最後尾につきます。これを時間内に繰り返します。

4 1チームに1人、回数をカウントする審判が必要です。投げたボールを相手がキャッチしたのを1回と数えます。終了時に空中にあるボールはノーカウント。投げる時にラインをはみ出すのはOKですが、捕球時にラインより前に出た場合、カウントされません。

5 ボールをそらしてしまった場合は、後ろに並んでいる人が捕りに行ってもOK。ただし次の投球は、そのボールを捕る順番だった人から再開しなければなりません。

6 2分たったところでゲーム終了の合図をします。その時点で空中にあるボールは数に入れません。キャッチボールが成立した回数がチームの記録となります。



せいげんじかん ふんかん  
制限時間は2分間